様式第２号（第６条関係）

**例**

鏡石町一般不妊治療受診等証明書

下記の者については、次のとおり一般不妊治療等を実施し、これに係る医療費（本人負担額）を徴収したことを証明します。

　　　年　　　月　　　日

医療機関の名称及び所在地

主治医氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）夫氏名 | （　　　　　　　　　　 　） | （ふりがな）妻氏名 | （　　　　　　　　　　　　　） |
| 生年月日 | 年　　月　　日(　　歳) | 生年月日 | 年　　月　　日(　　歳) |
| 今回の証明に係る治療期間 | 　　　　 　　年 　　月　 　日　～　　 年 　　月　 　日 |
| 不妊検査・治療の内容 | □　タイミング法□　人工授精（　　　回）□　その他　 |
| 本人負担額の内訳治療継続中であっても６ヵ月目が治療最終月となります。 | 区分 | 医療機関徴収分 | 薬局徴収分 |
| 保険診療分 | 保険診療以外の自己負担額 | 本人負担額② |
| 医療費総額 | 本人負担額① |
| R７年 ４月分 |  |  |  |  |
| 　　年 ７月分 |  |  |  |  |
| 　　年 ８月分 |  |  |  |  |
| 　　年 ９月分 | １回の申請は６ヵ月分ですが、受診しない月があれば、その月は含めません。 |  |  |  |
| 　　年 １０月分 |  |  |  |  |
| 　　年 １１月分 |  |  |  |  |
| 治療にかかった金額合計 | 領収金額※　　　　　　　　　　円（①＋②） |

＊医療機関記入欄

注１　当該患者に関して行った不妊治療（特定不妊治療を除く。）に係るもののみご記入下さい。

　２　□は該当項目をチェックし、その他の場合は具体的な内容を記入ください。

　３　院外処方による薬局徴収分がある場合、「本人負担額②」を院外薬局に記載してもらう必要があります。

　４　文書料、食事療養費標準負担額、個室料等の直接的な治療費ではない費用は含まないでください。

５　一度に申請可能な治療期間は枠内の６か月分となります。なお、治療期間６か月分の最終月（網かけの枠）から６か月以内が申請期限のため、速やかな証明書発行をお願い致します。